

FRUIT FULL TREE



Director of photography kyoumi kido

豊かな樹 ・ 豊寿園

トピックス TOPIX



赤十字フェスティバル開催

5月26日(土)、イオンモール福岡にて赤十字フェスティバルが開催され、豊寿園職員も参加。

救急法等講習体験、災害救護 TENT 設置体験、献血、介護相談コーナーなど色々なブースで赤十字の活動を知っていただきました。被災地派遣職員による東日本大震災報告会では今回初めて介護チームが編成され、その一員として活動した、荒木介護長が報告をしました。



左上:スタンプラリーでスタンプを押す子供達
右上:非常食の炊き出し体験と試食
下:東日本大震災で使用された災害救護TENTの展示



救護TENT設置訓練(豊寿園 介護職員 森崎)

災害に備えて訓練を

糟屋郡篠栗町社会教育総合センター及び篠栗町立勢門小学校で災害救護訓練が行われました。

赤十字では災害に備え災害救護訓練を実施しており、豊寿園の職員も参加しました。



もじみなど祭りに参加

5月27日もじみなど祭りのパレードに参加しました。門司区地区赤十字奉仕団の皆さんに加え、今年は初めてJRC加盟校の藤松小学校の児童クラブの皆さんとも一緒にパレードすることができ、沿道の皆さまより温かい声援をいただきました。



職員手作りのけんけつちゃんは大人気でした。



日赤特養職員研修会開催



家族会総会、開園15周年記念行事開催

6月3日 平成24年度豊寿園家族会総会が園内で開催され、決算・予算審議の他に、新役員の改選などが行われました。

今年も多くのご家族に参加いただき、活発な意見交換が行われていました。



右: 演奏を行っている alpaca (アルパカ) のお2人
 左: 家族と一緒にデザートを選び笑顔が

6月21日、22日に豊寿園にて、日本赤十字社特別養護老人ホーム職員研修会が開催され、全国より8施設50名が参加しました。翼・篠木法律事務所弁護士 篠木 潔 氏を講師に迎え講演を行い、参加者は、今後の仕事に活かしていきたいと真剣に聞いていました。



「ぶんぶん丸」が描いた似顔絵と花束のプレゼントを笑顔で受け取られる、10月に100歳を迎える宮下ハナ子さん。

門司港レトロ特別区民になりました！！



ぶんぶん丸 がやってきた

5月28日吉本興業の「福岡県住みます芸人 ぶんぶん丸」が豊寿園に来られ、お笑いライブを披露。芸や即席のイラストを描いたりして利用者様を楽しませてくれました。吉本興業創業100周年を記念して100歳を迎える利用者様お祝いされました。

HOUJUNEN × Family あなたと向き合った日々



大好きな妹さんと共に:左がご本人様

「認知症と気づかれたのはどのようなことがきっかけですか？」

近所の方から母が変よと言われ、家で一緒に過ごすようになって、洗剤が付いたまま洗濯物を干したりしておかしいなと思いました。

「何が一番困りましたか？」

一番心配なのが火の元です。やかんは隠して電気ポットにしていたのに、見つけ出したからのやかんが火にかかっていた時は冷えましたね。

「実際の介護ではどのような事がありましたか？」

認知症の診断を受けてから主人が専門書を買ってきてくれて沢山読み、おかげで押し入れの中の荷物をひっくり返して片付けている時「いらぬ物は入れてね」と怒らずに対応できました。

段ボールを渡し、後でみたら大事なものはいつてましたけど・・・大事なものを隠すのは知っていました。財布がお鍋の中に沢山隠してあったのは驚きました。ないないって言うのでその都度新しいのを渡していたんです。額縁の裏にお金が入っていたり、桐箱が出てきた時は、さぞかし大事なものが入っているんだろうと思つてワクワクして開けたら古い入れ歯が入っていました。本人にとつては大事なもののなんでしょうね。

さすがに介護に疲れて、豊寿園のシヨートを利用する時は、どう理由を付けるか。それで考えだしたのが、「お国がお年寄りが沢山いるのでお泊りに行く決まりができた。その順番が来たよ」と伝えました。初日はすんなり行つて



くれましたが、次はどうしようと考えて、豊寿園に弟に良く似た人がいたらしく「息子が働いている」と言っていたので「お世話になつているので加勢して欲しいって言つてたよ」と言つたらすんなりシヨート利用ができました。おかげで入所まで混乱なく、落ち着いてました。今の母が一番幸せかもしれません。

母の介護では毎日仕事のよう実家に通いました。ある記事で介護は楽しくする事、頑張りすぎないのが一番とありました。主人も毎朝食事を作つてくれたり、主人の母のお昼を作つてくれたりと協力してくれたので出来たのだと思います。近所の方や、主人には本当に助けられました。ゴミ出しの日には、近所の方が母に声を掛けるから

今回インタビューさせて
いただいた澤田喜久子様



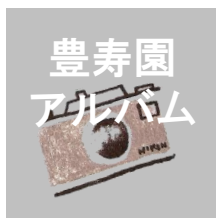
早く来なくていいよと言われて、母が毎日メロンを買つてくるようになった時も、果物屋さんを利かせてくれて、今日は高いメロンしか入らなかつたと売らなかつたり、野菜屋さんから「マツタケ六本入りしました」と連絡があつたときも、事情を説明して断る事ができ今度からマイタケを売つてくれる約束をしてくれました。近所の方には感謝しています。家に居ると横になる事が多く昼夜逆転して、夜「おはよう」と近所に行つた事もありました。それで日曜日は、母の妹の家までバスに乗つて出かけるようにしました。バスはトイレがないので紙パンツをはいてもらうのに苦労しましたね。「私もはいてるのよ」が一番効果がありましたね。布のパンツの上に紙

パンツを履いてました。汚れたら捨てねって言つても洗つて干しましたけどね。
洗濯機の掃除が大変でした。玄関に「押し売りお断り」のステッカーを貼つたのは効果がありました。母が通帳を広げた時に全部回収して、ケアマネさんと相談して一週間単位で必要なお金を渡していました。「あの子が来ると、財布がなくなる。冷蔵庫を荒らして帰る」と言われました。誰か敵を作らないといけないんでしょうね。病気が言わせていると思うようにしていました。

同居ではないご家族の介護を紹介させていただきます。介護の方法は一人ひとり違う。十人十色。ご家族の工夫によつてシヨートステイを利用しながらご本人が施設的环境中に慣れながら入所まで進んだケースです。認知症介護は、家族だけでは困難な事が多くあります。お互いが怒つてばかりの状況を生みやすくなります。家族だけでなく、近所の方々に手助けを受けながら介護者もご本人も笑顔で過ごす事ができる介護が一番だと感じました。ありがとうございました。



みんなで育てたトマト
美味しそうになってくれたね



日々のさまざまな思い…
これからも
あなたと一緒に感じていきたい



満開の桜と一緒にニコリ



久しぶりに一緒にお出かけ
いつまでも手をつないでいようね





新門司保育所との交流。子供達の力は本当にすごいです！あつと言う間に利用者さんを笑顔にできていました



6月25日戸畑区の本願寺小学校での認知症キャラバンメイトの授業。今回もたくさんのキャラバンメイトが誕生しました

気がつけば、いつも周りには支えて
くださる皆様が側にいます…感謝



4月13日まだ肌寒い季節でしたが、門司区地区赤十字奉仕団の皆さまが花壇の整備にきてくださいました



5月19日統一ボランティアデー。北九州赤十字看護奉仕団じゅんの会の皆さまと門司港駅周辺の清掃活動。



日本赤十字社

We are volunteer

赤十字活動を支えるボランティアさんを紹介するコーナーです。

私は少女時代にナイチンゲールに憧れ、看護師にはなりませんでしたが、その思想は赤十字の活動に通じるものがあるように思います。長じて校区の自治会や社会福祉協議会の事務局として地域のために働くことにやりがいを感じて約三十年。その間、

豊寿園の皆様にはいつもお世話になります。五月二十七日の門司みなと祭りパレードでは、楽しく一緒にさせていただき、沿道の方々に赤十字思想をPRすることができました。人は何事もあきらめずに努力していけば、いつかは実現出来るのではないかと思います。

「ナイチンゲール」に憧れて・・・

皆様こんにちは。



武内 幸子 さん
北九州市門司区地区赤十字奉仕団 委員長

献血の推進、健康生活講習の開催、募金活動、JRC加盟校との交流、赤十字活動のPRなどを行っています。



赤十字奉仕団や婦人会の再編成などに関わり、平成十七年九月からは奉仕団委員長として活動を始め、平成二十年度には「赤十字奉仕団モデル活動」の指定を受け、豊寿園の皆様と一緒に活動させていただくことになりました。これも赤十字奉仕団や地域関係者のご協力あつてのことで、今後はさらに青少年赤十字校への加盟促進や、奉仕活動にもっともっと取り組んでいきたいと思っています。

Houjuen Experience report

豊寿園体験レポート



豊寿園のご利用者様の日常を紹介するコーナーです。今回はデイサービスの古賀さんが体験してきました。

豊寿園の窓口として地域とのつながりを大切にしています。

生活相談係の仕事と聞いても、「何をしているの？」と疑問を持つ方も多いと思います。私自身も知らない部分も多く、今回体験して様々な仕事を行っていることにあらためて気づきました。

主な業務内容は

入所に関する手続き対応
利用者に関する対応
利用者の家族との連絡・調整等
園の窓口として施設利用者に関するすべてのことの調整を行う業務です。

このほかにも臨機応変に対応しながら、仕事を3人で分担しています。




生活相談員はこのように利用者様が楽しく生活して頂けるよう利用者様を中心にご家族、地域

気になる事、不安な事など些細なことでもお気軽に相談して下さい。



生活相談員の
とある一日

- 9:00 朝礼
- 10:00 特養入所者受診介助
- 11:00 施設見学者対応
- 12:30 昼食
- 13:30 特養誕生日会
- 15:00 事務処理
- 16:00 ショートステイ送迎
- 17:30 ショートステイ送迎
- 時間連絡・状態確認

ボランティア、家族会など各部署と連携をとり、一体となつて取り組んでいけるように調整する役割となっております。今回体験して、このように家族や地域と施設をつなぐ役割を担っている為、沢山の情報を把握しながら仕事をしなければならず大変ですが、行事や送迎などでご利用者様と関わることで笑顔などもらい日々癒されているんだと感じました。

福祉一〇メモ

ご存知ですか？

福岡県高齢者総合相談センター

高齢者総合相談センターは、高齢者やその家族の抱える介護の悩みや心配事から、施設やサービスの情報、法律、健康についての不安、生きがい活動など、さまざまな相談に電話で応じます。介護に忙しく外出のむずかしい方でも、電話なら気軽に相談できるという大きなメリットがあります。

利用料は無料です。

【所在地】

福岡県春日市原町3-1-7 クローバープラザ内

【各種相談日及び電話番号】

<高齢者の一般相談(よろず相談)>
毎週火曜～日曜日 9:00～16:00
☎092-584-3344

<法律相談>
水曜日(予約制) 13:00～16:00
※原則来所頂きます。
☎092-584-3344

<認知症相談>
毎週火曜・金曜日(相談員:介護経験者)
10:00～16:00
毎週木曜・土曜日(相談員:保健師)
10:00～16:00
☎092-584-3317

【福岡県社会福祉協議会ホームページ】

<http://www.fsw.or.jp/>



介護一〇メモ

ストレッチ体操は腰痛を改善することにとっても有効です。軽いストレッチで固まった筋肉をほぐし、血行を良くし、新陳代謝を高め、腰痛を改善しましょう。

1 腰と背中を伸ばす体操

イスに浅く腰掛けて股を開き、背筋を伸ばし、息を深く吸い込む。息を吐きながらゆっくりと、頭が両足の間に入るぐらいに上半身を曲げ、3つ数えてゆっくりと上半身を戻す。



2 上半身前面と腰、背中を伸ばす体操



イスに深く腰掛け、背筋・両腕・肘を充分に伸ばす。息を吸いながら上半身をゆっくり後ろに反らせていく。息を止めて3つ数えたら、息を吐きながら元の姿勢に戻す。

3 腰と太ももの裏を伸ばす体操

イスに深く腰掛け、左ひざを両手で抱えて胸につけるくらいにまで引き上げる。3つ数えたら、ひざを下ろす。右足も同様に。



ここがポイント!!

腰痛ストレッチ体操は、反動をつけずゆっくりと行うようにしてください。息は止めずにゆっくり吐きながら(姿勢を戻す時は息を吸う)行うようにしてください。回数は自分の体と相談しながら無理をしない程度にしましょう。

文献引用:

<http://www.fun49.net/useful/lumbago1.html>

お知らせ

入所待機順位が決定いたしました。

5月23日 第三者委員の出席のもと、入所待機順を検討する会議を行いました。

今回の待機期間は6月1日から11月30日まで114名の方にお申込をいただきました。

入所順位の進捗についてはホームページ上で確認いただく事ができます。

待機の進捗はホームページで随時お知らせ致します。

豊寿園ホームページ <http://nissekihoujuen.jp/>

皆さまからのおたより募集

豊寿園広報紙『豊かな樹』では、みなさまからのご意見、ご感想、介護についてのご質問等をお待ちしております。頂いた方の中から抽選で1名様に赤十字グッズ紹介に掲載しました『くろくまキューピー』をプレゼント致します。当選発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。メール、お手紙なんでもかまいません。

宛先は

〒800-0112 北九州市門司区大字畑1808-5

Email info.houjyu.jrc@cnc.bbq.jp

その他さまざまな情報が載っていますので、ぜひ豊寿園ホームページを見にきて下さいね

豊寿園と入力しクリック

豊寿園

検索

〇編集後記(editorial note)

今年の梅雨は雨の日が多く憂鬱な毎日ですが、皆様はどうお過ごしでしょうか？私はプランター栽培している野菜の実りを観察をしながら、ひそかに梅雨の毎日を楽しんでいます。豊寿園の果実樹も美味しそうな実が生り収穫を待っています。後日、ブログで収穫の報告をしたいと思えます。

豊寿園広報紙『豊かな樹』も、ますます大きく実るように頑張っていきたいと思えます。

広報委員 城戸匡美

地域ぶらり情報

その場でたてた抹茶の味が格別です！！

豊寿園に勤務する職員がお勧めの地域情報を紹介するコーナーです。

今回ご紹介するのは、介護職員 牧野さんお勧めの甘味処 梅月です。



門司港郵便局側から入った堺町銀天街の入り口にある、門司港の名物とも言える「甘党の店 梅月」創業64年の歴史を持ち、懐かしさを感じるお店です。入り口にある、ソフトクリーム看板は、54年もの間、お店を見守ってきています。梅月のおススメは、お好み焼きと焼きそばを混ぜたモダン焼き。

肉が入っていないのに、自家製ソースでしっかりと焼き上げられていて、とってもおいしいです。

そして、この季節にかかせないのが、かき氷！かき氷の一つ、梅月スペシャルは、本当にスペシャル！一見、普通のかき氷に見えますが、外は、抹茶をその場でたてた、たっぶりの蜜とふわふわの水。中にはバニラソフトクリーム、小豆が入っていて、どの場所を食べてもおいしいです。



私も高校時代から通っています。どの世代の人たちからも愛される味なので、門司港レトロに来た時は、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

甘党の店 梅月

北九州市門司区栄町

TEL 093-321-1344

営業時間(平日)11:45~19:00

(土曜日・祝日)11:45~18:00

定休日 日曜日



HOUJYUEN X KOREA

誰でも今の時間を積み重ね、一人の歴史になり、一人の記憶となり、一人の全てになるようだ。

未来の時間を生きる人々は成長期の青少年たちであろうし、今の時間だけを生きる人はおそらく青年期の人だろうから・・。中年を超えた今の私は現在と過去(思い出)という時間を同時に生きているのかもしれない。過去はおぼろげなせつなさによって思い出になり、笑いを浮かべることが多いが時には、辛い後悔をも残したりする。

ふと事務所の広い窓から昇る太陽の灼熱を見ながら、おぼろげな過去の、ある夏の日のひと時を思い出す。

名残惜しさを残して去った人々の名前を浮かべながら、もっと

一生懸命にそして後悔や悔恨をするよりも、もっとより良い姿で生きていかなければならないという覚悟を持った。



今日はインターネットでも盧武鉉(ノムヒョン)前大統領に対する、恋しさと名残惜しさをたくさんの文字から感じる。その文字を見ながら、憶えなければならぬ事があったので、恋しさと名残惜しさがますます募るのではないかと思う。

その記憶(思い出)にしなければならぬ事を、今近くにいる人たちと共に作っていかねばならないのに、もしかしたら忙しいとか面倒くさいとかを理由に思い出作りを止めていないかという反省を試みる。

高齢化とか退職とか多くの人は老いる事に関して少し敗北したようなニュアンスの話をするが、老いる事は沢山の思い出を分かち合い、楽しみ、今の自分を成熟させる大切な過程だと思う。もしかしたらこの老いる事によって、満たされる思い出が、許しになり配慮になり、そしてまた若くしてこの世を旅立った方に対するせつなさになる。そして大切な価値としてこの社会の一部を温かくあたたためてあげているのではないかと思う。

若くしてこの世を去った人たちの時間がむなしく、残念なことにならないように今日私は、私と共にいる人々と記憶しそして分かち合い、許し、愛し合う思い出を作らなくてははいけない。

2012. 5. 23 李

赤十字グッズの紹介

CroKuma

くろくまキューピー



多くの方々が赤十字活動へのご支援ご協力いただけるような橋渡しとなるキャラクターでありつづけたいと思っています。

今回、ご紹介する赤十字関連グッズは、赤十字とみなさまの気持ちをクロスするクマとして誕生しました

CroKumaです。どなたでも購入可能です。

あなたも赤十字活動にご協力していただけますか？

日赤サービス
<http://www.nisseki-service.com/>

1名の方にプレゼント！
詳細はお知らせのコーナーを



右足には
Red
Cross

特集 「世界とつとクロス計画」

老いることとは・・・ 늙는 것이란・・・

今回は李特派員がとても感慨深い話をしてくださいました。この文をとおし、韓国の死に対する考え方や生き方が少しみえる気がします。

豊寿園でも、いつか誰にでも訪れる「死」について常に考え、それまでの時間をどのように過ごすのか、利用者の方にどのように過ごしていただくのかをもう一度見直す機会になりました。

今という時間の大切さを感じ、利用者の方の傍にすることができるこの仕事に誇りを持っていきたいと思えます。

며... 슬픈데 이런 부끄러움을 느끼는 것도 있는 일... 인간의 감정... 복잡하게 얽혀 있는 것이었다. 이제 겨우 51세 밖에 되지 않았는데... 심근경색으로 쓰러지시고 그대로 돌아가셨다고 한다. 사람 좋은 웃음으로, 함께했던 동료들에게 편안함을 주셨다는 이야기를 전해 들었습니다. 오늘은 노무현 전임 대통령의 3주기가기도 하다. 안쓰러운 이별을 경험하고 다시금 보게 되면서... 지금이라는 시간의 소중함을 느끼게 된다. 오늘은 시어머니와 친정어머니께 전화라도 드려 목소리 들려드려야겠다. 누구나 지금의 시간과 쌓여 한 사람의 역사가 되고 한 사람의 기억이 되고 한 사람의 정부가 되는 시간이다. 미래의 시간을 사는 이들은 경쟁자의 청소단을 일깨우고... 지금의 시간과 함께 사는 사람과 이별... 한 번도 갈라지지 않을 일이다. 중년을 넘어선 사람의 나는... 지금과 과거(추억)라는 시간을 동시에 살아내고 있는지도 모르겠다. 과거는 아련하고 애뜻함으로 추억이 되어... 웃음지게 하는 경우가 많지만 때론 쓰러져 후회를 남기기도 한다. 문득 사무실 넓은 창을 통해 고향에 찾아온 뜨거운 태양의 직열을 보며... 아련한 과거와 한 여름 한때를 기억하게 된다. 이 아쉬움을 남기고 떠나신 이들의 이름을 떠올리며... 더 열심히 살리고 후회나 허한보다는... 그럼에도 불구하고... 이 나은 모습으로 살아내야겠다는 각오를 과거의 추억을 떠올리며 하게 된다.

그리고... 한 가지... 노무현 전대통령에 대한 그리움... 이 글을 쓰는 기자와 글에서 배어 나온다. 그 글들을 보며 기억할 일들이 있었기에 그리움과 아쉬움이 많아지는 게 아닌가 하는 생각이 든다. 그 기억할 일들은 지금 가까이 있는 사람들과 만들어 가야 하는 것인데... 후배라고 혹은 귀찮다고 추억만 들기를 멈추고 있지 않은가 하는 반성을 해 본다. 고령화나 퇴직이니 많은 이들은 나이들에 대해 조금은 패배할 것 같은 뉘앙스의 이야기를 하는데... 나이들은 더 많은 추억을 나누고 즐기며 지금의 자신을 성숙하게 하는 소중한 과정이지 싫다. 어찌면 이 나이들로 채워지는 추억이 용서함이 되고 배려함이 되고 그리고 또 급히 먼저 자신이들에 대한 안쓰러움이 되어... 소중한 가치로 이 사회의 한 부분을 따뜻하게 데워주고 있는 것이 아닐까 싶다. 급하게 가진 이들의 시간이 허망하고 아쉽게 되지 않도록 오늘 난 나와 함께 하는 이들과 기억할 만한 그리고 나누고 용서하고 사랑할 만한 추억을 만들어야겠다.

2012. 5. 23(수)

思い出が積み重なる今の時間・・・ 추억이 쌓여있는 지금의 시간

数日前に突然の訃報を聞くことになった。
江原道のある血液院チームのチーム長が突然亡くなられたという消息だった。
まだ51歳という若さで心筋梗塞に倒れ、そのまま亡くなられたそうだ。素敵な笑顔で共に働いた同僚たちに安心感を与えてくださるお方だったと聞いた。
今日は盧武鉉(ノムヒョン)前大統領の三回忌でもある。(5/23)
残念な別れを経験し今再び(映像などで)見るようになり、今という時間の大切さを感じるようになる。

今日は姑と実家の母に電話でも差し上げて、声でもきかせてあげよう。

KOREAN RED CROSS + INFORMATION

週末(7/1)に日照りが解消される雨が降りました。
かなり多い量が降りました。
雨がこんなにありがたく大事だという事を改めて思いました。

ソウルの中心地駅のミョンドンから近いビルドンの老人療養センターのオープンが9月1日(予定)になりました!

こちらもとても暑くなりました。暑ければ暑いほど健康に気をつけて、幸せがあふれることを願っています。



2012

Vol. 16

+

JAPANESE RED CROSS
SOCIETY FUKUOKA
PREFECTURAL CHAPTER
THE SPECIAL NURSING HOME
HOJUJEN

豊
か
な
樹

F R U I T F U L L T R E E



人間を救うのは、人間だ。Together for humanity

